



旭の教育は「郷土 夢 未来」

令和7年度学校教育指導の指針

市内小・中学校では、4つの目指す子ども像を掲げ、児童・生徒の教育に取り組んでいます。

1 ふるさと旭を愛し、グローバル社会で主体的に活躍できる子ども

推進する主な内容

- 旭の豊かな自然、伝統文化・歴史や産業の魅力にせまるふるさと教育
- 持続可能な社会の創り手として、グローバルな視野で活躍するための資質・能力の育成

主な取り組み

各学校の交流支援、指導主事による保幼小中の訪問と支援、A L T (外国語指導助手)・T A (英語教諭補助員)・外国語専科配置による外国語教育の充実、公共施設の案内と利用促進、学校教育指導室だより「かけはし」の発行のほか、沖縄交流事業を実施します。

2 夢に向かって自ら挑戦し続ける子ども

推進する主な内容

- 好奇心が高まり心を動かす多様な活動による、夢を育む教育
- 自分らしく生きるための基盤となる資質・能力を育むキャリア教育
- 自己肯定感を高め、夢に向かって自らの可能性を追い続ける向上心の育成

主な取り組み

学校いきいきプランの活用、特別支援教育の体制整備と研修の充実のほか、学校図書館司書の派遣と効果的な活用により、児童・生徒の探究的な学びを支援します。

3 自信をもって未来を切り拓く「生きる力」を身につけた子ども

推進する主な内容

- 個々の備える能力を可能な限り、調和的に発展させる教育
- 主体的・対話的で深い学びの実現により、自らの人生を切り拓く「確かな学力」の育成
- 夢の実現に向け学び意欲と活力を生み出す、豊かな心と健やかな体の育成

主な取り組み

道徳教育研修会の充実、情報モラル教室への指導主事の派遣、学校給食の工夫・改善のほか、校内研究会などへの指導主事派遣や情報提供を行います。

4 学校を核とした地域社会と進んで関わり成長する子ども

推進する主な内容

- 子どもたちの豊かな学びと成長を支える、家庭・地域と学校の連携・協働
- 地域における多様な人的・物的資源を活用した、地域・社会とつながる学び

主な取り組み

課外活動支援の充実、スクールカウンセラーの活用、施設・設備を充実させるほか「子ども110番の家」への協力を依頼します。また、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進により、学校と地域の連携を強化します。

つなげよう 未来に残せ 今の海

みんなの手で海岸をきれいに

海を美しく、海岸の景観をより良くするために、海岸清掃を実施します。海をきれいにすることは、海の生き物を守ることにもつながります。



ごみを拾ってきれいな海岸に

日時／7月6日(日) 午前8時～9時 ※小雨決行。当日の午前7時に防災行政無線でお知らせします。

場所／集合場所やごみの集積場所は、区や自治会に確認するか、きれいな旭をつくる会事務局に問い合わせてください。

収集方法／集めたごみは、カン、ビン、ペットボトル、金属、普通ごみ(可燃ごみ、プラスチック類など)、危険物(ガラス、陶器など)に分け、それぞれ別の袋に入れてください。※家庭にあるごみは、絶対に出さないでください。

問い合わせ先

きれいな旭をつくる会事務局(☎62-5329・環境課環境美化班内)